

感染状況・医療提供体制の分析(2月2日時点)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①~③は過去1週間合計	前回の数値 (1月26日時点)	現在の数値 (2月2日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	4393人 (234.1人)	6771人 (360.7人)	↗	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者 <u>人口10万人当たり361人</u>と増加。感染の場は若年層から、高年齢層と低年齢層が集まる場所に移行。<u>高齢者での陽性者が著増</u>。</p> <p>まん延防止等重点措置が適応されたが、今後も感染拡大は継続すると考えられる。基本的な感染対策(ワクチン接種、マスク着用、手指衛生、3密回避)の継続を。また、体調が悪い時は出勤・外出を控えるなど、感染を広げないための思いやりのある行動を。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	532人 (12%)	1001人 (15%)	↗	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	2544人	3989人	↗	
		県南西部	1556人	2332人	↗	
		高梁・新見	47人	72人	↗	
		真庭	30人	70人	↗	
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	994人 (調査中を除く)	1413人 (調査中を除く)	
割合 (③/①)			41.1% (調査中を除く)	41.1% (調査中を除く)	↔	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	180人 (32%)	238人 (43%)	↗	<p>総括コメント</p> <p>レベル4. 体制が逼迫していると思われる</p>	
	⑤宿泊療養者数	241人	211人	↘	<p>入院患者・重症者数、自宅療養者数ともに増加。高齢者の陽性者増加に伴い、中等症・重症患者が増加し始めている。救急搬送困難や医療従事者の欠勤など通常医療への影響も続く。</p>	
	⑥自宅療養者数	3357人	4690人	↗		
	⑦重症者数	1人	6人	↗		